

# Researcher Invitation Program

## Completed Programs

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
1993	KFUPM	Dr. Abdullah S. Al-Zakri	今後の研究交流の進め方についての協議するため、及び研究者受入機関候補先の視察のため招聘した。訪問先は次の通り。 資源エネルギー庁 海外協力分科会委員との会議 出光興産(株)研究所 物質工学工業技術研究所 京都大学、東京工業大学		4月12日～4月20日
		Dr. Ali G. Ma'adhah			
		Dr. Yaw D. Yeboah			
1994	KUFPM	Dr. Sulaiman Salih Al-Khattaf	日本石油(株)中央技術研究所	Synthesis and Characterization of cracking zeolite-amorphous composite catalysts	7月18日～11月30日
1995	KFUPM	Dr. Hussein Saleh Almuallim	東京工業大学 情報理工学研究所	人口知能の触媒反応工学研究への応用	7月18日～11月30日
	KISR	Dr. Abdulhadi Al-Otaibi	今後の研究交流の進め方についての協議するため、及び研究者受入機関候補先の視察のため招聘した。訪問先は次の通り。 資源エネルギー庁 石油公団(採油増進技術に関する研究協力) 海外協力分科会委員との会議 出光興産(株)研究所 日本石油(株)中央技術研究所、ジャパンエナジー総合研究所 石油産業活性化センター		2月26日～3月6日
		Dr. Adnan Al-Homoud			
		Dr. Jasem Al-Besharah			
Dr. Mohammed Salman					
1996	KUFPM	Dr. Syed Ahmed Ali	石油産業活性化センター石油基盤技術研究所 高機能触媒研究室	Thermodynamic Considerations in Hydrotreating of Petroleum Fractions	8月26日～9月30日
1997	KFUPM	Dr. Jamal Mohammed S. Salamattallah	日本石油(株)中央技術研究所	FCCパイロットプラントの運転技術の研究	7月15日～9月2日
		Dr. Hassan Hashem G. Al-Suaibi Al-Ghamdi	石油産業活性化センター石油基盤技術研究所 高機能触媒研究室	水素化分解触媒の研究	
		Dr. Mohammed Elias Biswas			
	KISR	Dr. Abdulwahab Al-Baroud	ジャパンエナジー総合研究所	水素化精製パイロットプラントの設計、管理、実験技術	2月4日～2月19日
Dr. Salah Enezi					
1998	KUFPM	Mr. Khalid Jafar Mohammed Al-Nawad	PEC高機能触媒研究室	水素化分解触媒の研究	8月19日～10月2日
		Mr. Mohammed Abdul Bari Siddiqui	日本石油(株)中央技術研究所	FCC触媒に係わる研究	8月19日～9月25日
		Mr. Khurshid Alam	PEC高機能触媒研究室	ゼオライト触媒の研究	8月16日～10月2日
	KISR	Dr. Abdulzameer M. J. Marafi	日本石油(株)中央技術研究所	Training on the evaluation of Petroleum and Petroleum Products	10月11日～10月30日
		Dr. Hisham Al-Henayyan			10月11日～10月23日
	KAAU	Dr. Abdul-Rahim A. Samarkandy	今後の研究交流の進め方についての協議するため、及び研究者受入機関候補先の視察のため招聘した。訪問先は次の通り。 資源エネルギー庁、石油産業活性化センター、海外協力分科会委員との会議、業技術院物質工学工業研究所、大阪大学工学部応用化学科		7月12日～8月22日
Dr. Uthman M Dawoud					
1999	KUFPM	Dr. Aymen Abdulmajeed Kayal	日石三菱	石油を中心とする技術移転制度と特許関係の実態調査	8月10日～8月27日
		Dr. Shakeel Ahmed	東京工業大学 石油産業活性化センター石油基盤技術研究所高活性触媒研究室	重質油の水素化分解用触媒の研究	8月10日～9月14日
	KISR	Mr. Faisal Salman Al-Humaidan	ジャパンエナジー精製・技術部精製技術センター	パイロットプラントのメンテナンス	7月7日～7月28日
		Mr. Mubarak Muhammed Mejabel			
	KAAU	Dr. Iqbal Mohammed Ismail	横浜国立大学工学部物質工学科	新しいリチウム塩を複合化したポリエチレンオキサイド錯体の電気化学的特性	11月25日～12月7日
KAAU	Dr. Abdul-Ghani Hamza Sulaiman	今後の研究交流の進め方についての協議するため、及び研究者受入機関候補先の視察のため招聘した。訪問先は次の通り。 資源エネルギー庁、石油産業活性化センター、海外協力分科会委員との会議、千代田化工総研、化学技術開発センター、東京大学、東京工業大学、京都大学		5月24日～5月28日	
Dr. Abdul-Rahim A. Samarkandy					

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2000	KUFPM	Dr. Mohammad Ashraf Ali	横浜国立大学 石油産業活性化センター石油基盤技術研究所高活性触媒研究室	重質油の水素化分解用触媒の研究	8月21日～9月26日
		Dr. Azfar Hassan	東京大学	重質油の水素化分解用触媒の研究	6月26日～7月28日
	KISR	Dr. Dawoud Bahzad	出光興産中央研究所	重質油の水素化分解に関する研修	9月4日～9月28日
		Mr. Abdul Mohsen Akbat	工業技術院物質工学工業技術研究所		
	KAUU	Dr. Iqbal Mohammed Ismail	横浜国立大学工学部物質工学科	新しいリチウム塩を複合化したポリエチレンオキサイド錯体の電気化学的特性	1999年7月14日～2000年7月7日
		Dr. Uthman M Dawoud	サウジアラビアの産業・民生両面で問題の大きい「腐食、防食」分野の研究者を日本に長期派遣したいという事で、関係先訪問のため招聘した。訪問先は次の通り。 日揮、住友金属総合研究所、出光興産中央研究所、東京大学、大阪大学		5月29日～6月2日
2001	KFUPM	Dr.Shakeel Ahmed	(財)JCCP高機能触媒研究室	VGO水素化分解触媒の特性、安定性及び性能評価	7月30日～8月17日
		Mr.Abdulgader Abdulaziz Maghrabi	日石菱油エンジニアリング(株)	HS-FCCのデモンストレーション用プラントの設計	7月16日～8月31日
	Saudi Aramco	Mr.Muhsin D Al-Khudhairi	日石菱油エンジニアリング(株)	HS-FCCのデモンストレーション用プラントの設計	7月16日～8月31日
	KAUU	Dr.Mohammed Ismail Abdulsalam	東京大学大学院 工学系研究科 篠原正 助教授	すきま腐食のモデル化に関する研究	5月21日～9月14日
	KACST	Mr.Nasser M.D. Al-Harbi	東北大学大学院 工学研究科 山田宗慶教授	水素化精製触媒の水素化脱硫、芳香族水添、水素化分解の基本性能における改良の研究	9月20日～12月12日
	KISR	Mr.Abdul Majeed Al-Mutawa	(株)ジャパンエナジー精製技術センター	石油の分析試験に関する研修	9月9日～10月11日
Mr.Abdullatif Dashti		5月24日～6月23日			
2002	KFUPM	Dr. Syed Ahmed Ali	TOCAT4 (財)JCCP高機能触媒研究室	水素化分解触媒の調製と特性と評価	6月12日～6月28日
		Dr. Mohammad Ashraf Ali	新日本石油研究所 北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	重質油水素化分解の貴金属触媒の調整	6月12日～7月9日
	KAUU	Dr.Mohammed Ismail Abdulsalam	独立行政法人 物質・材料研究機構 篠原正 ディレクター	モレア法で測定した金属溶解速度に基づくすきま内液性の物質移動解析	8月15日～10月7日
	KACST	Mr.Saud Abdulaziz Al-Drees	京都大学大学院 工学研究科 出光興産(株) 中央研究所	ニッケルを含むヘキサアルミニウム触媒によるメタンの部分酸化からの合成ガス製造	8月20日～11月10日
	KISR	Mr. Ayedh Al-Mutairi	出光興産(株) 中央研究所	原油直接品質改善プロセスのパイロットプラント運転修得と熱的解析	5月24日～6月23日
Mr. Masoud Al-Marri					
2003	KFUPM	Dr.Zaki Shaker Seddigi	東京大学 工学系研究科 大久保達也助教授	マイクロ及びメソポーラス材料の合成とその特性に関する研究	7月7日～7月14日
		Dr.Shakeel Ahmed	京都大学大学院 工学研究科 江口浩一教授	水-ガスシフト反応に関する研究	7月14日～8月8日
		Dr.Mohammad Ashraf Ali	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	水素化分解触媒の評価	7月23日～8月20日
	KAUU	Dr.Mohammed Ismail Abdulsalam	独法)物質・材料研究機構 篠原正 ディレクター	すきま内腐食の電気化学特性の研究	8月18日～9月11日
	KISR	Mr.Abdul-Wahab S. Al-Hendi	コスモ石油(株) 中央研究所 触媒化成工業(株) 触媒研究所	軽油の深度脱硫のためのパイロットプラントの管理運転の研修 残油アップグレードのためのパイロットプラントの管理運転の研修	1月19日～1月30日
Mr.Ahmed Al-Otaibi		2月2日～2月18日			
2004	KFUPM	Mr.Musaed Salem M. Al-Ghamdi	島根大学 総合理工学部 岡本康昭教授	MoS <sub>2</sub> /Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> およびCoMoS <sub>2</sub> /Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub> 触媒の水素化脱硫活性に及ぼすホウ素の添加と調整法の影響	7月20日～8月20日
		Dr.Sulaiman S. Al-Khataff	秋田大学 工学資源学部 中田真一教授、元田慎一 助教授	ペロブスカイト型酸化触媒によるプロピレンの酸化反応に関する研究	7月26日～8月16日
	KAUU	Dr.Mohammed Ismail Abdulsalam	東京海洋大学 海洋工学部	海洋性大気環境下における亜鉛めっき鋼板およびアルミ合金の耐食性	8月11日～9月8日
	KISR	Dr.Mahmoud Al-Shamali	(株)ジャパンエナジー精製技術センター (株)ジャパンエナジー 分析センター 丸山文夫 主任研究員	石油評価の研修プログラム	6月28日～7月16日
		Mr.Ayyad Toman Al-Dhafeeri			
UAEU	Dr.Ali H. M. Hassan Al-Marzouqi	東北大学大学院 工学研究科 猪股宏教授	原油中の重質成分(C <sub>7+</sub> )のキャラクタリゼーション	7月5日～8月13日	

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2005	KFUPM	Dr.Nadhir A. H. Al-Baghl	北海道大学大学院工学研究科 増田隆夫教授	シリカライト-1とZSM-5ゼオライト内のベンゼン、p-キシレン及びm-キシレンの拡散係数の測定	6月18日～7月21日
		Mr.Abdul-Rahman F. Al-Betar	広島大学大学院 工学研究科 塩野毅教授	シングルサイト触媒によるオレフィン重合に関する研究	6月28日～7月27日
	KAAU	Dr.Hisham Saeed Bamufleh	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	軽油脱硫への運転条件の影響の研究	7月4日～7月29日
	KISR	Mr.Naser Al-Enzi	出光興産(株) 中央研究所 太田信之テーマリーダー	パイロットプラントの管理、運転およびデータ解析	6月19日～7月16日
		Mr.Jamal Al-Fadhli			
UAEU	Dr.Samir I. Abu-Eishah	東京工業大学 理工学研究科 小菅人慈助教授	共沸気液平衡データの測定とシミュレーション	6月22日～7月22日	
2006	KFUPM	Dr. Abdulaziz Abdulla Al-Shuaibi	群馬大学 工学部 斎藤三郎教授	ラプラス変換による実数値の逆変換	6月19日～8月18日
		Dr. Hasan Ali Al-Muallem	東京大学大学院 工学研究科 相田卓三教授	デンドリマーに関する研究	7月30日～8月31日
	KAAU	Dr. Mohammed Ismail Abdulsalam	横浜国立大学 工学部 朝倉祝治名誉教授	石油産業における防食・腐食技術指導者の教育法の	8月3日～9月13日
	KACST	Mr. Ahmad Abdullah O. Al-Omar	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	軽油の水素化脱硫触媒の調製・評価	8月7日～9月12日
	KISR	Dr. Dawoud M. Bahzad	京都大学大学院 工学研究科 江口浩一教授	燃料電池のための水素製造用触媒の調製と開発	6月12日～7月7日
		Ms. Khalidah M. S. Al-Dalama	島根大学 総合理工学部	Co(CO) <sub>3</sub> NOを使用したCVD法による水素化脱硫触媒のキャラクタリゼーションに関する基礎的研究	6月12日～7月7日
UAEU	Dr. Mohamed Humaid Mohamed Hassan Al-Marzouqi	神戸大学 工学部 応用化学科	メンブレンの作製とガス-液メンブレンコンタクターによるガス中の炭酸ガス除去のシミュレーションの構築	7月12日～8月22日	
2007	KFUPM	Dr. Ali Osman Oncel	京都大学 防災研究所 橋本学教授	サウジアラビアの油田地帯における地震メカニズム予知の研究	7月2日～8月10日 8月27日～8月31日
			産業技術総合研究所 地震資源開発 西澤修主幹研究員 研究部門 物理探査研究グループ	岩盤通過時の四次元地震波伝播の流体の影響	8月13日～8月24日
		Dr. Mohammad Naseem Akhtar	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	LPGから芳香族化合物への転化反応の研究	7月30日～9月7日
	KACST	Mr. Feras Ahmed Al-Shehri	島根大学 総合理工学部 岡本康昭教授	Co(CO) <sub>3</sub> NOを用いたCVD法による酸化チタン担持Co-MoS <sub>2</sub> 触媒の表面構造に関する研究	7月5日～8月3日
			東北大学大学院 工学研究科 山田宗慶教授	軽油の超深度脱硫触媒の失活に関する基礎研究	8月6日～9月3日
	KISR	Mr. Abdulwahab F.A.A. Al-Barood	ジャパンエナジー 精製技術センター 松田健一所長	軽油の水素化脱硫時の水素化脱硫触媒性能における窒素化合物の被毒の影響	6月28日～7月27日
		Dr. Abdulazeem M. J. Marafi	九州大学 産学連携センター 持田勲特任教授	軽油留分中の硫黄、窒素及び多環芳香族化合物の分析における最新技術の活用	2月4日～2月29日
Saudi Aramco	Dr. Ali Mahmoud Al-Somali	触媒化成工業 若松触媒研究所 執行役員 福田盛男所長	DAO水素化分解触媒のパイロットプラント操作に関する研究	11月25日～12月7日	
UAEU	Dr. Eisa Ali Hasan Ali Matroushi	京都大学大学院 工学研究科 稲室隆二教授	管内の液滴及び気泡の合一および相互作用に関する研究	6月25日～7月25日	
2008	KFUPM	Dr. Jaafar H. AlMutawa	京都大学 大学院情報学研究所 太田快人教授	部分空間同定法を用いた工学システムの状態空間表現に関する研究	7月12日～9月5日
		Dr. Mohammed Abdulmajeed Aldaous	九州大学 先端物質化学研究所 伊聖昊教授	CoMoZrO <sub>2</sub> 触媒のLCO脱硫性評価	7月31日～8月25日
		Dr. Mohammad Naseem Akhtar	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	LPGから芳香族化合物への転化反応の研究	8月25日～10月2日
	KISR	Ms. Fatma Jassem	名古屋大学 大学院工学研究科 田川智彦教授	メタン改質触媒の特性解析、マイクロリアクターの解析	7月7日～8月4日
		Dr. Hamza Albazzaz	鹿児島大学 工学部 甲斐敬美教授	常圧残渣油の脱硫反応装置のコールドフローモデルの研究	1月13日～2月6日
		Dr. Narjes Ghaloum	京都大学大学院 工学研究科 江口浩一教授 他	燃料電池開発関連先訪問と第5回国際水素・燃料電池展視察&講演会出席	2月22日～2月28日
		Dr. Ayman Al-Qattan			
		Dr. Faisal Al-Humaidan			
	UAEU	Dr. Nayef Mohamed Ghasem	神戸大学大学院 工学研究科	UAEにおける天然ガスからのCO <sub>2</sub> 分離に用いる高分子多孔質膜の作製	7月22日～8月22日
KACST	Mr. Issa Mohammed Abaalkheel	広島大学 大学院工学研究科 松山秀人教授	シングルサイト触媒によるオレフィン重合に関する研究	10月3日～11月7日	

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2009	KFUPM	Dr. Muhammad Naseem Akhtar	北九州市立大学 国際環境工学部 浅岡佐知夫教授	ヘキサン芳香族転化用新規触媒の開発	7月30日～9月24日
	KACST	Mr. Mohammed Hassan H Almusawa	広島大学 大学院工学研究科 塩野毅教授	シングルサイト触媒によるオレフィン重合に関する研究	6月1日～7月21日
	UAEU	Dr. Eisa A Ali Matroushi	京都大学大学院 工学研究科 稲室隆二教授	管内の液滴及び気泡の合一および相互作用に関する研究	7月1日～7月31日
	KISR	Dr. Yussef Haji Mirza Sebzaly	コスモエンジニアリング 営業部長 三池哲也	ペーパー回収技術・回収方法・回収システムとペーパー回収システムの石油産業での応用に関する研究	2月15日～2月23日
		Dr. Mahmoud Ayesh Al-Shamali	新日本石油 製造技術本部 技術部長 安達博治	ペーパー回収技術・回収方法・回収システムとペーパー回収システムの石油産業での応用に関する研究	2月24日～2月26日
	Intevsep	Dr. Omayra Zuleika Delgado Gonzalez	北海道大学大学院工学研究科 増田隆夫教授	担持触媒を用いた残油と重質油の水蒸気雰囲気下の酸化的軽質化反応	10月6日～11月16日
2010	KFUPM	Dr. Mohammad Mozahar Hossain	北海道大学大学院工学研究科 増田隆夫教授	酸化鉄系触媒を用いた水蒸気と超臨界水雰囲気中のオイルサンド、ピチューメン等重質油の軽質燃料化	8月4日～9月15日
	KACST	Mr. Abdalmajeed Mohammad Algafiah	広島大学 大学院工学研究科 佐野庸治教授	①ゼオライトの合成、②ヘテロポリ酸のカウンターカチオン交換、③海水からの層状ケイ酸塩へのガリウムイオンの濃集	6月18日～8月5日
	UAEU	Dr. Eisa A Ali Matroushi	京都大学大学院 工学研究科 稲室隆二教授	管内の液滴及び気泡の合一および相互作用に関する研究	6月29日～7月28日
	KISR	Mr. Adel M S A Almutairi	九州大学 産学連携センター 持田勲特任教授	石油留分油の分析及び脱硫触媒に関する教育	12月13日～12月25日
		Mr. Rashed Y Bouresli	九州大学 産学連携センター 持田勲特任教授	石油留分油の分析及び脱硫触媒に関する教育	
	Intevsep	Dr. Juan Carlos De Jesus Rodriguez	北海道大学触媒化学研究センター 朝倉清高教授	表面科学的手法による触媒表面解析	10月5日～11月26日
2011	KFUPM	Dr. Mohammad Shamsuzzoha	東京工業大学 資源化学研究所 関宏也准教授	分割壁蒸留塔のプロセス制御	6月30日～8月15日
		Dr. Nabil Al-Yassir	北海道大学 触媒化学研究センター 上田渉教授	複合酸化物触媒の材料設計	7月11日～8月19日
		Dr. Oki Muraza	北海道大学大学院 工学研究院 増田隆夫教授	ナノサイズゼオライトの開発と炭化水素改質触媒	7月11日～8月25日
	Intevsep	Dr. Luis Felipe D'Elia Camacho	名古屋大学大学院 工学研究科 松田仁樹教授	石油コークスをを用いる新規炭素系機能材料の開発	9月7日～11月4日
	Iraq 石油省 PRDC	Mr. Sattar Jalil Hussein	日揮触媒化成(株)北九州事業所 触媒研究所 島根大学総合理工学部 久保田岳志准教授	触媒性能評価技術の研究	11月1日～11月30日
		Mr. Khaleefa K. Uwaid			
	KISR	Dr. Narjes Ghaloum	京都大学 江口浩一教授研究室	炭化水素からの水素製造技術と触媒開発	2月6日～3月1日
2012	KFUPM	Dr. Mohammad Shamsuzzoha	東京工業大学 資源化学研究所 関宏也准教授	石油精製および石油化学プロセスのプラントワイド制御	6月7日～7月30日
		Dr. Oki Muraza	北海道大学大学院 工学研究院 増田隆夫教授	ナノサイズゼオライトの開発と炭化水素改質触媒への応用	6月12日～7月25日
	KACST	Dr. Mohammad Laffai M Alotaibi	横浜国立大学 朝倉祝治名誉教授 (株式会社 ベンチャーアカデミア)	腐食機構の基礎的研究	6月5日～7月20日
	UAEU	Dr. Ali Hilal Al-Naqbi	九州大学大学院 工学研究院 化学工学部門 梶原 稔尚教授	膜分離によるバイオ人工肝臓のための三次元培養法およびバイオリクターに関する研究	6月20日～7月13日
	Iraq 石油省 PRDC	Ms. Saba Abdulridha Yousif Al-Rubaye	日揮触媒化成(株)北九州事業所 触媒研究所 島根大学総合理工学部 久保田岳志准教授	石油精製触媒の評価に係る研究	9月11日～10月5日
		Ms. Ban Abdulrahman Ahme			
	KISR	Mr. Hassan A H M Tarish	横浜国立大学 朝倉祝治名誉教授 (株式会社 ベンチャーアカデミア)	新しい手法による腐食の電気化学的研究	9月19日～10月19日
	Intevsep	Dr. Yilda Margot Romero Perez	島根大学総合理工学部久保田岳志准教授 三重大学大学院工学研究科 石原篤教授	不均一系水素化脱硫触媒の調製とキャラクタリゼーション	10月24日～12月13日

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2013	KACST	Mohammad Abdulrahman Alowirdy	広島大学大学院 工学研究科 塩野 毅教授	オレフィン重合に関する研究	6月11日～7月25日
	UAEU	Dr. Naeema Ibrahim Karam Aldarmak	東北大学大学院 環境科学研究科 Richard Smith教授	重質油成分の低粘性化に資する固液平衡物性推算	6月24日～8月1日
	KFUPM	Dr. Muhammad Atiqullah	北陸先端科学技術大学院大学 マテリアルサイエンス科 寺野 稔教授	担持型ポリオレフィン触媒に関する研究	7月19日～8月28日
	Intevap	Dr. Gladys Esperanza Noguera Herrera	北海道大学 触媒化学研究センター 高橋 保教授	有機金属を用いた有機合成重質油分解試験と生成物のキャラクタリゼーション	10月10日～11月15日
			産業技術総合研究所 エネルギー技術研究部門 鷹嘴 利公 新燃料グループ長		11月18日～11月29日
	Iraq 石油省 PRDC	Mr. Omar Mahmood Khaleel Al-Azzawi Mr. Ahmed Mohamed Joodi Al-Kinani	鳥取大学大学院工学研究科 片田直伸教授研究室	固体酸触媒の調製、特性解析、反応試験の研究、石油精製触媒の評価に係る研究	10月22日～11月8日
日揮触媒化成(株) 北九州事業所 触媒研究所			11月12日～11月25日		
KISR	Mr. Mustafa A Al-Shamali	横浜国立大学 朝倉祝治名誉教授 (株式会社 ベンチャーアカデミア)	実験を伴った石油精製プラントの腐食と防食理論と実際の研究	1月8日～2月19日	
2014	KFUPM	Dr. Palani Arudra, Research Scientist III, Center for Refining & Petrochemicals	北海道大学大学院工学研究院 有機プロセス工学部門 増田隆夫教授	マクロサイズハイシリカZSM-5とZSM-11を用いたC6オレフィンの接触分解	7月1日～8月6日
	UAEU	Dr. Mohammad Sayem Mozumder, Assistant Professor, Chemical and Petroleum Engineering	鹿児島大学大学院理工学究科 筒井俊雄教授	石油の接触分解における芳香族および多分岐炭化水素の選択性に対するゼオライト種の影響	7月14日～8月20日
	KACST	Mr. Nasser Judaya N. Alqahtani, Assistant Researcher, Petrochemicals Research Institute	京都大学大学院工学研究科 大江浩一教授	遷移金属触媒を使った芳香族複素環合成	8月1日～9月22日
	Iraq 石油省 PRDC	Mrs. Yasameen Mundher Jaed Al-Dulaimi Senior Chemical Eng, Ms. Marwa Nadhim Abbas Al-Juboori Senior Chemical Eng,	北海道大学触媒化学研究センター 朝倉清高教授	石油精製触媒評価のための表面解析手法に関する研究 固体酸触媒の調製、特性解析、反応試験の研究	9月3日～9月30日
			鳥取大学大学院工学研究科 片田 直伸教授		10月2日～10月31日
	Intevap	Mr. Jorge Antonio Moncada Vivas Refining and Industrialization Div.	東海大学湘南校舎理学部物理学科 分子複雑系研究グループ 八木原晋教授	広帯域誘電分光法(BDS)及び電気化学的インピーダンス分光法などの技術による超重質原油の電気的特性の研究(EIS)	9月8日～11月13日
KISR	Mr. Ahmed Mohammed Alotaibi, Research Assistant Analytical Laboratory, Petroleum Research Center	室蘭工業大学 大学院工学研究科 くらし環境系 領域 神田 康晴助教	最新脱硫触媒の評価とキャラクタリゼーション	1月7日～2月5日	
2015	KFUPM	Dr. Sahel Abuduljawad, Vice Rector	北海道大学大学院、 東工大資源科学研究所、 京都大学国際交流推進室	KFUPMと本邦研究機関のトップとの間で今後の研究者交流事業の方針を協議する	6月 7日～6月 16日
		Mr. Abduljawad Waleed Sahel N.			
	KACST	Mr. Ahmed Sulub Ali Al-Somali Researcher, Petrochemical Technology Center	広島大学大学院工学研究院 塩野 毅 教授	オレフィン重合と重合触媒開発	7月21日～9月11日
	KISR	Mr. Rashed Y.R.S.R Bouresli Research Associate	富山大学大学院 理工学研究部 椿 範立教授	炭化水素の水素化分解用新規ゼオライト触媒の研究	9月1日～9月30日
Iraq 石油省 PRDC	Mr. Mustafa Hasan Flayyih	鳥取大学大学院工学研究科 片田 直伸教授	固体酸触媒の調製、特性解析、反応試験の研究 水素化脱硫触媒ナノゼオライト触媒の調製とキャラクタリゼーション	10月7日～10月30日	
		北海道大学触媒化学研究センター 朝倉 清高教授		11月2日～11月30日	

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2016	サウジアラムコ	Dr. Nayef Mohsen Alanazi Lab Scientist, Supervisor, Material Performance Unit, Technical Service Division, R&D Center, Saudi Aramco	①バンパーアカデミア(横浜国立大学 朝倉祝治名誉教授)、②産総研鳥羽先生(新燃料製造G長)、研物質材料研西村先生、③出光千葉(腐食関係)、④広島大矢吹先生(物質化学工学)、⑤INPEX(Inhibitor 関連研究)、⑥東大西原先生(腐食・材料・Inhibitor 関係)、⑦新菱冷熱工業(腐食診断技術)、⑧持田先生(九環協)、⑨東北大武藤先生(腐食・材料)、等	①腐食、防食、コーティング技術 ②～⑨日本と共同研究のパートナー訪問	7月25日～8月24日
	TAKREER TRC	Ms. Menwa Dakhan Pilot Plant Scientist, Plant Operation Section, TAKREER Research Center, TAKREER	出光興産株式会社 日揮触媒化成株式会社 JPEC	触媒開発/パイロット実証評価・分析	9月27日～10月28日
	ベトロベトナム	Ms. Ngo Thuy Phuong Deputy Manager of Catalysis Research Dept., PetroVietnam R&D Center for Petroleum Processing, Vietnam Petroleum Institute (VPI)	早稲田大学理工学術院 松方正彦 教授	軽質ガス及び合成ガスからの分離技術の研究(ゼオライト膜によるガス分離)	9月28日～11月25日
	イラク石油省 PRDC	Dr. Hareth Shallan Moshref Researcher, Refining Operations Section, Refining & Gas Researches Dev., Petroleum R&D Center (PRDC)	東京工業大学 江頭竜一 准教授	石油精製分野における蒸留分離のシミュレーション	10月5日～11月29日
2017	NIORDC	Mr. Kamran Jahangiri Babadi Head of Process Engineering, National Iranian Oil Refining & Distribution Company (NIORDC)	Cosmo Oil Co., Ltd., Research & Development Center	・ Heavy oil Upgrading (Bottom of the Barrel) in refineries ・ Catalysts of oil refineries ・ New technologies in oil refining processes	Sep. 2 - Oct. 15
	Saudi Aramco R&D Center	Dr. Ibrahim M. Al-Zahrani Research and Development Center (R&DC), Saudi Aramco	・ JGC Catalysts and Chemicals Ltd. ・ Japan Advanced Institute of Science and Technology (JAIST) ・ Yokohama University ・ Hokkaido University	・ Search for collaborative research candidates with Aramco in the future on catalysts and materials.	Sep. 24 - Oct. 31
	ADNOC Refining Research Center (ARRC)	Mr. Abdulmajeed Saleh Rabia Bader Alkatheeri ADNOC Refining Research Centre	・ Idemitsu Kosan Co., Ltd., Technology & Engineering Center ・ JGC Catalysts and Chemicals Ltd. ・ Shinshu University	・ Petroleum refining technology and related catalyst development (RFCC catalyst, Hydroprocessing catalyst for Atmospheric residue hydrotreating catalyst, PETROLEOMICS)	Oct. 30 - Nov. 28
	VPI	Dr. Nguyen Manh Huan Project Manager, Petrochemical Technology Dept. PetroVietnam R&D Center for Petroleum Processing, Vietnam Petroleum Institute (VPI)	・ JXTG Nippon Oil & Energy Corporation, Central Technical Research Laboratory	・ petroleum refining technologies and related catalyst development	Oct. 22 - Nov. 16

年度	産油国機関名	研究者氏名	日本受入機関/指導教官	研究(研修)テーマ	研究期間
2018	VPI	Mr. Tran Van Project Manager, Catalysis Research Dept. PetroVietnam R&D Center for Petroleum Processing, Vietnam Petroleum Institute (VPI)	・Dr. Mitsunori Watabe, General Manager of JGC C&C  ・Dr. Toshiyuki Yokoi, Associate Professor of Tokyo International of Technology	Research on the zeolite additive catalyst for the improvement in the yield of an olefin from FCC units	Oct. 1 - Nov. 26
	MoO PRDC	Mr. Yazen Munaf Ali Al-Lami Refining & Gas Researches Dpt. Ministry of Oil / Petroleum R&D Center (PRDC)	・Dr. Naonobu Katada, Professor of Tottori University	Dealkylation of alkyl polycyclic aromatic hydrocarbon over solid acid catalyst	Oct. 10 - Nov. 21
	Saudi Aramco R&D Center	Dr. Manal Ali Al-Eid Research and Development Center (R&DC) Chemical Division Saudi Aramco	・Kurita Water Industries, ・Dr. Atsushi Ishihara, Professor of Mie University ・Dr. Tomoe, JOGMEC; ・Dr. Matsuda, Kansai Paint; ・Dr. Yamashita, Professor of Osaka University	Research for a study on evaluating corrosion inhibitors and demulsifiers, and a study on synthesizing high performance hydro-cracking and hydro-treating zeolite catalysts	Oct. 19 - Nov. 16
	ADNOC Refining Research Center (ARRC)	Dr. Amena Andan Al maqtari Process Engineering Section ADNOC Refining Research Centre	・Idemitsu Kosan ・JGC C&C, Clariant	Petroleum Refining Technologies and Related Catalyst Development-Base Oil Unit Olefins and Aromatics Production Technologies and Related Catalyst Development	Oct. 31 - Nov. 27

Researcher Invitation Program Completed Programs	Saudi Arabia	74
	Kuwait	40
	UAE	13
	Iraq	11
	Iran	1
	Vietnam	3
	Venezuela	6
	Total	148